

# 自己評価および保護者・生徒の学校評価アンケートの結果

練馬区立石神井中学校

①…とてもそう思う ②…まあそう思う ③…あまり思わない ④…まったく思わない ⑤…わからない

質問項目	対象 回答 点	教員					生徒					保護者					結果を見ての考察等
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	
		8点	6点	4点	2点	—	8点	6点	4点	2点	—	8点	6点	4点	2点	—	
設問1 わかりやすく、工夫した授業を行っている。	得点	559	441	0	0	0	319	587	5	0	27	916	595	104	0	181	昨年度と比べ、生徒と保護者の評価が低いのに教員の評価が高いのは、わかりやすい授業づくりに向け、合計26回の研究発表・公開授業を行ってきたからだと思う。また、理科においては、理数フロンティア校として、教材の開発や指導法についての研究・講演会を行い、科学に対する興味・関心を高めるよう努めたからである。来年度も、わかりやすい授業づくりに向け研究・研修を深め、わかりやすく工夫した授業を実践していきたい。
	平均	7.12					6.50				5.99						
	得点	473	529	0	0	0	433	473	6.4	1.7	1.4	9.1	588	197	2.0	1.4	
設問2 個に応じた教科指導を充実させ、基礎学力の定着に努めている。	得点	3708	2194	0	0	0	34618	20388	25.6	3.36	4	7272	30234	7892	4	4	長期休業中や定期考査前を利用して、補充教室や質問教室を計画的に実施した。英語科は学力向上支援講師を活用した複数教員による指導を行った。しかし、その活動が保護者の評価には繋がらなかった。来年度は、学力向上支援講師や学校生活支援員をより有効的に活用し、個に応じたきめ細かな指導を行いたい。
	平均	6.96					6.68				5.16						
	得点	677	265	5.9	0	0	40.6	50.1	7.4	1.0	0.8	21.7	65.6	5.8	0.4	0.4	
設問3 落ち着いた授業に取り組める学習環境の整備に取り組んでいる。	得点	5412	1883	23.52	0	0	32511	32040	29.68	2.02	1	17354	39478	2304	0.88	1	本校の現状は施設面の充実が難しいので、図書室や学級図書を整備を進め、活発に活用できる環境作りを努めることで内容の充実を目指した。また、全校で朝の読書を推進し、読書活動が定着してきたことも、1時間目から落ち着いた授業に取り組める環境づくりに繋がったと考えられる。次年度も、全校で朝の読書を推進し、定着させることで、落ち着いた授業に取り組める環境づくりに、教室や特別教室も含め、学習環境の整備を進めていきたい。
	平均	7.24					6.63				6.32						
	得点	529	412	0	0	5.9	33.3	43.0	4.9	0.8	18.0	12.3	56.5	12.5	1.3	17.4	
設問4 評価計画に基づき、評価・評定を適切に行っている。	得点	4232	2478	0	0	0	32624	21818	18.48	1.68	1	9824	3382	50	2.68	1	教員の評価が高いのは、適正かつ信頼性の高い評価・評定の在り方についての研修を進め、実際の作業には妥当であったかの検証も行ったからである。しかし、保護者の評価が低く、教員との差が大きいのは、保護者への年度当初の説明が不足していたと考えられる。来年度は、年度当初の説明会で、説明の仕方を工夫し、理解を深めてもらった上で、工夫・改善を進めていきたい。
	平均	7.12					6.65				5.93						
	得点	618	35.3	2.9	0	0	52.1	34.5	2.9	1.0	9.6	20.4	60.2	8.7	0.9	9.8	
設問5 3年間を見通した進路指導・キャリア教育の充実に努めている。	得点	4646	2174	11.76	0	0	416.8	2067	11.44	2.02	1	10238	36106	3488	1.78	1	教員と生徒の評価が高いのは、職業講演・職業調べ・職場訪問・職場体験・上級学校訪問等を計画的に実施し、また、進路指導の一環として、近隣の清瀬高校や第四商業高校や実践学園からの訪問授業を実施してきたからだと思う。今後も、3年間を見通した進路指導・キャリア教育の充実に努めていきたい。
	平均	7.18					7.04				6.22						
	得点	265	35.3	35.3	0	2.9	40.1	45.2	8.9	1.4	4.4	16.8	63.1	9.1	0.2	10.8	
設問6 道徳教育の充実に努めている。	得点	2116	2174	141.16	0	0	32184	27174	35.76	2.7	1	10448	27823	3620	0.44	1	全校朝礼が長引いたりすることで、道徳の授業時間の50分が確保できなかったことが、教員の評価が低くなったことに繋がったと思われる。来年度は、心の教育を充実させるとともに道徳の時間を計画的に実践し、日常生活における全ての場面を通して、思いやりの心を育てていきたい。
	平均	5.82					6.60				6.16						
	得点	500	44.1	2.9	0	2.9	42.8	42.2	13.6	4.4	7.2	17.9	50.2	17.0	1.8	13.0	
設問7 生徒の心を大切にしながら温かみのある生活指導を行っている。	得点	400	2413	11.76	0	0	34638	21036	54.44	8.74	1	10320	39123	6816	3.58	1	昨年度末の反省で、今年度の目標とした「生徒の内面を重視した指導」に対しては、生徒に一定の評価を得られたことは良かった。さらに教育相談や、スクールカウンセラーとの連携や内容の充実を高めて、保護者からの理解も得られるようにしていきたい。
	平均	6.97					7.08				5.94						
	得点	618	32.4	5.9	0	0	30.3	38.0	15.5	4.0	12.3	9.6	48.4	16.4	3.4	24.2	
設問8 いじめ、不登校、支援を要する生徒などの対応を迅速に行っている。	得点	4948	1961	23.52	0	0	242	227.8	61.84	8.06	1	77.12	274.6	65.48	6.72	1	いじめに関しては、早期発見を目標に、区の強化月間を絡めた対応を行ってきた。不登校や支援を要する生徒には、学校として組織的な対応や担任レベルでの個別的な対応、そして週1回の教育相談委員会と柔軟な対応と強化を行ってきた。それでも減らない不登校生徒などに対して、来年度は主任児童委員との連携も強化して対応していきたい。
	平均	7.12					6.15				5.65						
	得点	353	61.8	2.9	0	0	33.8	40.8	11.8	2.4	11.5	13.9	50.2	14.4	2.7	18.8	
設問9 全教員による一致した生活指導を行っている。	得点	3932	2708	11.76	0	0	32648	24458	47.2	4.72	1	11120	39123	5752	5.3	1	全教員による一致した生活指導を心がけたが、教員レベルでその一致が感じられない結果となってしまった。個、学級、学年と指導差が生じたのかもしれないが、いざというときの協力体制はしっかりとできている。それゆえ、この結果をしっかりと受け止め、教員が入れ替わる中でも変わらない学校で統一した生活指導を見直し、実践していきたい。
	平均	6.65					6.38				5.86						
	得点	912	8.8	0	0	0	79.7	16.7	1.2	0.7	1.7	46.9	46.4	3.8	1.1	1.8	
設問10 体育祭と文化発表会(合唱コンクール)の充実に努めている。	得点	7844	5292	0	0	0	67384	10032	47.2	1.36	1	37112	27844	1512	2.22	1	高い評価を受けている。また、二大行事と言われるにふさわしい内容で実施できた。来年度は、合唱コンクールが外部での開催になるため、実施に向け綿密な計画を立てて臨みたい。
	平均	7.82					7.57				6.83						
	得点	824	14.7	2.9	0	0	73.9	20.9	2.4	1.0	1.9	48.0	42.0	4.7	0.9	4.4	
設問11 部活動の活性化に努めている。	得点	6588	8828	11.76	0	0	10638	12346	9.44	2.02	1	20408	27823	18.6	1.76	1	どの教員も時間を作り、部活動の運営に尽力している。その結果、様々な部でブロック大会や都大会への進出もしている。今後も達成感や自主性を育てる活動として部の運営に教員相互が協力していきたい。
	平均	7.59					7.42				6.87						
	得点	529	47.1	0	0	0	56.3	38.1	4.9	0.8	1.9	21.1	60.7	4.8	0.2	13.2	
設問12 生徒会活動や委員会活動の充実に努めている。	得点	4332	3928	0	0	0	40536	21036	19.56	1.68	1	16838	39123	18.36	0.44	1	生徒会や各種専門委員会の活動も担当教諭の指導のもと、活動の幅や内容を高めるように努力している。今後も継続しながら、さらに生徒会役員を中心とした、生徒の自主的な活動の場になるよう努力していきたい。
	平均	7.06					7.01				6.37						
	得点	677	26.5	5.9	0	0	49.2	41.5	4.6	0.7	4.1	13.3	60.0	8.6	0.2	17.9	
設問13 生徒会主催のボランティア活動を推進している。	得点	5412	1883	23.52	0	0	32338	24878	18.28	1.36	1	106	39234	2444	0.44	1	今年度も生徒会主催のボランティア活動(募金活動、「かたくりの里」や「旭出生産福祉園」への訪問など)を計画的に実施できた。また、特別支援学級や演劇部によるボランティア訪問も実施した。ただ、一部の生徒にかたくりの里へ行く機会が少ないので、一層ボランティア活動に参加しやすい流れを作り、石神井中学校として定着させていきたい。
	平均	7.24					6.90				6.10						
	得点	735	26.5	0	0	0	51.2	42.6	3.7	0.7	1.9	19.2	68.9	7.1	0.1	4.9	
設問14 健康に関する教育を適切に行っている。	得点	5824	1883	0	0	0	40548	21036	14.8	1.34	1	13328	4124	28.2	0	1	健康教育を推進する校内体制を整備し、保健主任を中心にアレルギー対応についての共通理解、職員室に除去食の生徒対応についての掲示を行い、教職員にアレルギー対応についての意識を高めた。また、保健委員会がサテライトDVDを作成し、全校生徒に熱中症予防や歯の健康について呼びかけたことが、生徒の高い評価に繋がったと考えられる。今後も歯の衛生講習会、飲酒・喫煙防止、薬物乱用防止等の指導を計画的に実施し、健康教育を充実させていきたい。
	平均	7.47					6.94				6.25						
	得点	412	58.8	0	0	0	44.3	45.8	5.9	1.9	2.2	19.4	65.9	8.6	0.4	5.7	
設問15 食育に関する教育を適切に行っている。	得点	3934	3928	0	0	0	35424	21474	23.56	3.7	1	1054	39123	3438	0.88	1	1年生を対象に食育講話を実施した。給食日よりや昼の放送で給食の食材紹介、ホームページと給食室前の掲示板を利用したメニュー紹介などが、教員や生徒の高い評価に繋がったと考えられる。来年度も引き続き、生徒と保護者の意識を啓発する指導や取り組みを行ってきたい。
	平均	6.82					6.71				6.21						
	得点	824	17.7	0	0	0	60.0	34.9	3.2	0.8	1.0	27.9	63.5	3.5	0.2	4.9	
設問16 安全教育を計画的に行っている。	得点	6588	105.9	0	0	0	40536	21036	12.8	1.68	1	27384	381	1416	0.44	1	情報モラル教室(1・2年)、セーフティ教室・インターネットを含むLINEなどの指導(全学年)を計画的に実施した。災害避難マニュアルに基づいた避難訓練や初の試みで行った煙り体験なども計画的に実施した。また、区の一斉防災訓練とともに小学校との連携も行い危機管理体制の充実をはかったことが高い評価に繋がったと考えられる。来年度も安全教育を計画的に実施していきたい。昨年度から取り入れている保護者向けの緊急メールについては、全家庭の登録を目指して呼びかけていきたい。
	平均	7.65					7.11				6.50						
	得点	265	64.7	8.8	0	0	44.2	47.7	6.1	0.8	1.2	27.8	62.5	4.0	1.1	4.6	
設問17 きれいで安全な学習環境づくりに努めている。	得点	2116	2028	35.28	0	0	32648	20238	24.98	1.68	1	32384	27823	15.88	2.2	1	古い校舎ながら、校内外の清掃活動や点検活動を計画的に行った。学校用務を委託している業者にも協力してもらいながら、朝早くから校舎美化に努めることができたことが生徒の高い評価に繋がったと考えられる。今後は、学校内の安全点検にも力を入れながら、危険箇所の修繕と美化維持を進めていきたい。
	平均	6.35					6.74				6.45						
	得点	353	55.9	8.8	0	0	36.0	44.8	7.1	0.8	11.3	22.2	59.3	8.7	0.4	9.3	
設問18 地域に積極的に出向き、地域とのかかわりを強めている。	得点	3932	3928	35.28	0	0	32734	20338	28.38	1.68	1	17738	39123	3488	0.88	1	町会・育成委員会・親父の会との連携を深め、氷川神社の祭礼では、8割以上の教員がPTAや親父の会と協力してパトロールを行った。吹奏楽部は、「石神井地区祭」に参加し、演劇部は、石神井児童館やデイサービスセンターへの読み聞かせ公演に参加できたことが生徒の高い評価に繋がったと考えられる。今後は、スポーツ交流や照姫まつり、ファミリージョギングへの参加を通じて、地域とのかかわりの連携強化に努めていきたい。
	平均	6.53					6.61				6.28						
	得点	520	47.1	0	0	0	48.7	39.2	3.2	1.0	7.9	28.9	58.8	6.4	0.2	5.7	
設問19 地域に学校の様子や取り組みを積極的に発信している。	得点	416	3928	0	0	0	389.2	273.8	12.8	2.02	1	2308	39123	2554	0.44	1	年3回の学校公開と年8回の土曜授業の内容を工夫し、参加者数を増やすよう努めた。学校だよりや学年だより等を定期的に発行し、学校ホームページの更新を通じて、本校の教育活動や生徒の活躍を紹介していたことなどが教員や生徒の高い評価に繋がったと考えられる。今後は、学校だよりや学年だより等の定期的な発行と学校ホームページを更新に努め、学校の様子や取り組みを積極的に情報発信していきたい。
	平均	6.98					6.94				6.47						
	得点	382	58.8	0	0	2.9	41.7	38.4	6.0	0.7	15.2	15.3	54.8	11.5	0.7	18.0	
設問20 地域と連携した教育活動を推進している。	得点	3932	3928	0	0	0	33116	21478	24.12	1.38	1	1224	327.3	4612	1.34	1	「ふるさと文化館」への訪問、サイエンスカフェねりま・地域の方を講師として招いた講演や職業講話など、地域の人材を活用した教育活動を行ったことなどが教員や生徒の高い評価に繋がったと考えられる。今年度から、小中一貫教育研究グループとして、石神井小・上石神井北小と、9年間にわたる一貫した指導のあり方について研究してきた。来年度も、地域と連携した教育を進めていきたい。
	平均	6.79					6.81				6.06						
	得点	520	47.1	0	0	0	48.7	39.2	3.2	1.0	7.9	28.9	58.8	6.4	0.2	5.7	